

平成24年12月20日13:30～15:15

栃木県トラック協会本館2階会議室

第6回栃木県宇都宮交通圏タクシー特定地域協議会  
第6回栃木県県南交通圏タクシー特定地域協議会  
第6回栃木県塩那交通圏タクシー特定地域協議会  
合同会議議事概要

1. 開会【事務局：小矢島】

- ・ 会議の成立宣言
- ・ 資料確認及び出席者の紹介
- ・ 特定地域再指定にかかる状況説明について資料1による説明

2. 各交通圏タクシー特定地域協議会設置要綱の一部改正について【事務局：小矢島】

- ・ 資料2の設置要綱一部改正案の承認
- ・ 協議会会長の選出  
事務局より、山崎委員との提案に対し全員の承認あり
- ・ 会長挨拶【山崎会長】
  - ・ ただ今、会長に選出をいただきました栃木運輸支局長の山崎でございます。  
年末の大変お忙しい中、関係者の皆様にはご出席いただきありがとうございます。
  - ・ 栃木県内3交通圏におきましては、各交通圏においてタクシー事業の適正化・活性化に向けた取り組みを進めていただけてきたわけですが、冒頭でも事務局から説明がありましてとおり、9月末日に特定地域の指定期間の満了を迎え、9月28日に国土交通省告示により再指定を受けるに至りました。
  - ・ これまでの3年間の取り組みにより、供給量の削減が図られ、日車營收が回復傾向にあるなど、一定の効果が現れているところでございますが、特定地域の指定要件に引き続き合致している状況でございます。
  - ・ 指定期間は、平成27年9月末までの3年間ということでございますが、まずはこのタクシー特定地域協議会で、これまでの3年間の検証を行い、法の目的である、タクシーが地域公共交通としての機能を十分に発揮できるようにすることが重要であるということを再認識した上で、ご議論をいただいた中で、タクシー特定地域協議会として、この3年間に総括し、今後の取り組みの方向性を確認したいと考えております。
  - ・ また、これを踏まえまして、タクシー特定地域協議会の大きな役割でもあります地域計画につきましても、ご議論をいただきたいと思います。
  - ・ どうぞ忌憚のないご意見をいただければと考えておりますので、よろしくお願い致します。
- ・ 事務局長は山崎会長より久保庭委員を指名

2. 議事【山崎会長】

- ・ 冒頭で事務局から説明がありましたように、タクシーの特定地域につきましては本年9月に指定期間の満了を迎え、本年10月1日から平成27年9月30日までの間、再指定されたということでございます。

- ・再指定ということでございますので、今回は一つの区切りと致しまして、これまでの3年間の取り組みを検証した上で、今後の取り組みの方向性などについてご議論ができればと考えておりますので、宜しくお願い致します。

#### 議題（1）『タクシー事業の適正化と活性化に係る3年間の取り組みの検証』について

##### 【事務局：小矢島、鉢村】

- ・資料3『タクシー事業の適正化・活性化にかかる3年間の取り組みの検証』について説明。

##### 【山崎会長】

- ・タクシーが地域公共交通機関として健全に機能をしていくことを目標として様々な取り組みを行ってきたところですが、この3年間のタクシーを取り巻く現状認識や、あるいは目標ごとの進捗状況に対するご意見を順を追って皆様からお伺いしたいと思います。

##### 【自治体】

- ・様々な取り組みを実施してもらって感謝している。バス・タクシーの活性化についても図っているところであり、今後ともフィーダー系統の交通体系を図っているところであり、このような取り組みを引き続き行われたい。  
また、運転免許の返納制度について、返納者が伸びている要因が分かれば教えていただきたい。

##### 【事務局：鉢村】

- ・周知されていない地区があり、将来PRしなければと思っている。  
各地区により多い少ないがあるが、導入が遅れた足利地区以外は平成21年に導入されているものの、理解していない人も多い。  
県北地区は利用される人が多く、口コミで伝わっているのではないかと考えている。  
各市町においてPRして頂ければ利用増も見込める。制度自体が浸透している地域は多いと考えている。

##### 【事業者】

- ・3年間減車・活性化に取り組んできていたが、利用者数がずっと減っており歯止めをかけないと。景気が悪いこともあるが、この下がり方は景気の問題以上に減っているものと思う。  
客離れがどんどん進行しているので、どうやってお客さんにタクシーに戻ってきていただけるのか事業者が真摯に考えないといけない。

##### 【個人タクシー協会】

- ・個人タクシーは1人1台なので減車が出来ないが、新規の許可が認められず最高72事業者だったものが、今は63事業者まで台数が減少した。  
活性化については茨城空港の定額運賃、最近認可を頂いた宇都宮市内のプチ観光があり、研修会を交えて取り入れてやって行くのが重要と思う。  
先日、宇都宮駅の交通案内の場所でお客さんから観光したいとの問い合わせがあり、プチ観光の需要は十分あると思う。  
今後研修会を通じて宇都宮を訪れたお客様にご案内が出来ればと思う。そのような取り組みでお客様を増やしていきたい。

##### 【商工会】

- ・3年間の取り組みの総括の説明を聞いたが、着実に改善が進んでいると理解できた。タクシー事業者

の努力に対して敬意を表したい。

低公害車の導入について、燃料代が上がっているからそれが経営にどのように影響するのが懸念されるところである。

EVタクシーも含めて行政の支援が必要ではないかと考える。

#### 【事務局：小矢島】

・国による補助制度のうち低公害車導入について、ハイブリッドタクシー導入は前年度よりなくなってしまったが、EVについては存続している。

また、EVについては航続距離に問題があり、タクシーとしての活用は若干難しいが、技術進歩により解決されればタクシー事業者も導入に向かっていくだろう。

これからEVないしハイブリッドに補助が付けられるよう上部機関に働きかけたい。

#### 【労働組合】

・タクシー事業者の収入比率は5年連続で低下しているとあるが、それに伴い我々の労働条件も現状の賃金水準では日常生活の維持もままならない状況であるので、引き続き皆様の努力によりタクシー事業が適正に運営できるようお願いしたい。

また、ここにきて振り出しに戻った感があるが、引き続き交通基本法・タクシー事業法を振り出しからやり直して頂きたい。

#### 【自治体】

・当市では平成20年3月に民間路線バスが廃止されたため、それを補う形でコミュニティバスを運行し生活交通の確保や広域交通に取り組んでいる。タクシー事業者も公共交通・広域交通の担い手として捉え、デマンドタクシーも地域によっては導入し、地元のタクシー事業者とも共存共栄を図り定期的な情報の提供をしているところであり今後も続けていきたい。

また、タクシー110番について、当市のコミュニティバスにも同様の取組みが出来れば相乗効果が期待できるので検討したい。

#### 【事業者】

・車両台数を減らし、従業員への安全認識の向上及びマナーアップといった形で県内に観光等に来られたお客様に対する対応をしっかりとやってきているが、我々がそういう取組みをしていることについて情報として行政市町の方々から見てご理解・苦情・よくなった点を伺いたい。

当市ではコミュニティバスが普及をしているし、デマンドタクシーも10数台運行している。高齢の方や障害の方に対するニーズが相当増えて来ている。コミバスは台数があるがドアツードアでないためにご高齢の方の利用が少なく、デマンドタクシーでの乗務の方が増えているが、乗車率は大変悪い現状である。

宇都宮・日光・那須の観光地域と違い、県南地区は一部の商業・工業施設しかなく現在の経済状況下での影響はものすごく大きい。また、JR両毛線の乗降率が悪く全体的に苦しんでいる。

減車もいいが、行政市町の方からいろんな反響や取り組んでもらいたい事項、どうしたら良くなるかの提言を頂ければと思う。

#### 【商工会】

・タクシーを利用する立場からであるが、この時期よく利用しており以前に比べると運転手の態度が良くなりありがたい。運転手からは、今は利用者が少ないと嘆く声も聞こえる。

皆さん車を利用して会場へ行き、帰りは代行を利用しているため利用者が減っているのだろう。

#### 【自治体】

・今年の10月からデマンドタクシーを交通空白地域の一部地域に導入し、当該区域の事業者へ委託している。

タクシー利用として考えた際、デマンドとしてタクシーが利用されれば良いのか、本来のタクシー利用を目指しているのか、そうしたことをどのように考えていったらよいのか。

交通に行政が関わりサービス向上のための要望がいろいろ出されるが、交通空白でない地域をデマンド化にするにあたり、市営バスと今後どのようにデマンドと競合させるのか、もしくは市営バスが撤退して民間業者に担ってもらおうのかの整理をしっかりとしたいと、何をもち民間の活性化なのかが曖昧になるおそれがある。

こういう会合を通して単に利用が向上すればよいのか、営業収益を上げるような形を考えたら良いのか、行政としては非常に難しい部分があるのでその辺の整理をしっかりとしていきたいと思うし、いろんな意見を頂きたいと思う。

#### 【事務局：小矢島】

- ・地域の交通は各市町でどのような仕組みがよいのか模索しているところである。

デマンドがあまりにも発達するとタクシーが疲弊するのは間違いないので、デマンドはあくまでも地域の公共交通ということで高齢者の必要最低限の運行として行うか、またデマンド運行時間は日中と決まっていることが多く待たないと来ないため、24時間対応出来きずぐに来るタクシーとの棲み分けを地域で考えながら一番うまく回る仕組みを考えているところである。

一概にどちらが良いとは言えないが、お互いにメリットがある関係になれば良いと思う。

#### 【観光協会・事業者】

- ・県北地域は3.11による放射能の影響で大変な観光客離れが起き、現在は概ね回復しているがそれでも1割～2割が戻っていない。その中で観光客を増やしたいのだが、県北の一次交通である那須塩原駅から那須・塩原・板室といった観光地域へのアクセスは随分距離があり、また市内のタクシー事業者の営業所は最近閉じられていることが多く、観光地への利用が不便になっている。そのため、もう少し分かりやすいパッケージ商品を提供との要望の声を宿泊業界や物産関係者より受ける。

タクシー協会の取組み紹介があったが、乗務員の対応が非常に改善されたと聞く。2次交通でバス・タクシーを利用されるが、その時の対応で印象が大きく変わるためさらに向上していただきたいとの要望がある。

高齢化がかなりの勢いで進むと聞いているが、自治体よりそうした交通弱者の足を確保するためデマンドタクシーや市営バスとのマッチングで輸送サービスの向上を図れないかとの提案を受けて検討しているところ。

労働組合の方が仰っていたが経営者としても売上が伸びない、あるいは利用者が減少しているということでは厳しい状況であり、そうしたことで利害が一致しているのでぜひ協力してサービスの向上をしていきたいと思う。

#### 【商工会】

- ・殆どの人間は車で来るか、もしくは誰かに送り迎えをしてもらっている実態がある。タクシーを使う際に煙草臭いという話を聞く。喫煙していても車に入った瞬間に分かり、運転手で吸っている方は注意された方が良いと思う。

観光地で利用する際、いろんな観光情報を運転手から聞きたいと思うので情報提供をされると利用者が喜ぶのでは。

ドアツードアの強みで通院利用されている方もいるので、その強みを活かして頂きたい。

#### 【事務局：鉢村】

- ・煙草について、現在は禁煙車であるので再度乗務員への指導を徹底したい。

観光関係で京都などはタクシーでいろんな所を案内しているが、県内においても個人タクシー協会と連携をして観光地の勉強会を行い、出来るだけ観光地を案内出来るような乗務員教育をやってきたい。

また、需要の喚起ということでは観光タクシーのルートメニューを揃えて行きたい。

来年には宇都宮でも観光タクシーのコースを設け運行していきたいと思っており、その際には各市町の方にもご協力をお願いしたい。

#### 【労働局】

- ・これまでの3年間、事故発生件数が減少したとの説明を聞いたが、研修会の実施やドライブレコーダーの導入など積極的な取り組みの結果だと思うので引き続きお願いしたい。  
また利用者が減少する中、非常に厳しい状況だが賃金などの労働条件の確保についてもよろしくお願いしたい。

#### 【県警】

- ・交通安全運動実施中の啓発活動や、高齢運転者の返納者に対する割引制度などいろんな取り組みをして頂き感謝している。  
また、高齢者が進む中でバリアフリー化にも取り組まれており、心強く感じている。  
年末を迎えて安全運動を実施しているが、気忙しくなっているため今一度安全に対する認識を高めて頂いて良い年を迎えられるようにしていただきたい。  
先ほど代行の話もあったが、我々の立場としては法に則って適正に業務が行われるように指導する立場にあるため、ご理解を頂きたい。

#### 【県】

- ・ユニバーサルデザインタクシー（以下、UDタクシー）の関係で、本日午前中の県議会本会議でUDタクシーについての質問があり、趣旨としては路線数など公共交通機関が減少し交通手段の確保が問題となっている中、UDタクシーの導入が移動手段の確保として有効ではないかということで、県としての導入促進の取り組み方法についての質問があった。  
県土整備部長より高齢者・障害者に限らず誰でも使いやすく、地域に暮らしやすい社会づくりに貢献される車両のなので当然必要である、県もタクシー協会によるタクシーバリアフリー化協議会に参加している旨説明をした。県の財政も厳しいので何が出来るかというところだが、利用者へUDタクシーについて我々も周知の機会をとらえてやっていきたいと回答したところである。  
タクシー事業者には導入についてご努力をお願いしたい。  
また、質問した県議より事業者や利用者を含めて関係者からUDタクシーについての意見を広く集めて今後の導入促進に反映されたいとの要望があった。  
既にタクシーバリアフリー化協議会でも意見聴取がされているところではあるが、重ねてお願いしたい。

#### 【山崎会長】

- ・各々ご意見をいただきましたが、事務局から説明のあった『3年間の取組みの総括』につきましては、当協議会の『3年間の取組みの総括』としても概ね問題ないと考えますが、如何でしょうか。

（委員より異議なしの発言）

- ・それでは当協議会として検証した結果として、資料3の29ページにあります『3年間の取組みの総括』を了承することと致します。

#### 議題（2）『今後の取組みの方向性』について

##### 【事務局：小矢島】

- ・資料4『今後の取組の方向性』について説明。
- ・資料5『各交通圏のタクシー特定地域協議会地域計画（改正案）』について説明。

【山崎会長】

- ・これまでタクシー事業については、適正化事業を中心に推進してきたわけですが、今後の方向性としては「引き続き適正化を進めることを前提に、活性化についても力を入れて行こう。」ということでございます。  
まず、これらの重点事項についての方向性を踏まえ、地域計画の改正内容に対するご意見、あるいはこれらを実現していくためのアドバイスでも結構ですので、何かございますか。

【事業者】

- ・タクシー事業はもはや地域におけるライフラインであると言える。ご当局、または自治体の方々にはその意識を強く持っていただきたい。というのも、地域のライフライン拠点である警察署・病院・郵便局などを繋ぐ足として自治体が運営しているバス・デマンドなどの公共交通は大変不十分であるので、そこを積極的に繋ぐことが出来るのはタクシーであると思っている。  
先ほど代行の話が出たが、娯楽という意味では既に代行が担ってしまっていてタクシーの主な任務は高齢者を中心としたライフラインの担い手であると思っている。その点で健全なタクシー会社が地域に育まれるように各関係者には特段のご配慮を頂きたい。  
そのために我々も健全な競争原理で切磋琢磨していかなければいけないので、特にリーダーとなるタクシー会社には規範をきちんと守って頂くようにご指導を頂きたい。  
その上で、防災・防犯などの貢献が大事ではないかと思っているので、特段のご配慮をよろしく願いたい。

【県警】

- ・先ほど宇都宮交通圏の地域計画改正案の資料の中でアルコール検知器の項目削除の説明があったが、資料3を見ると3社ほど認定されている。

【事務局：小矢島、鉢村】

- ・3年前の地域計画策定時点ではアルコール検知器は義務化ではなかったもので、事業者が各々用意して出庫時の点呼に検知器を使っていた。その後、平成23年5月から全ての運送事業者は始業点呼・帰庫点呼についてはアルコール検知器の使用が義務化されたために今回目標からは削除した。  
なお、資料3の3ページの宇都宮交通圏における認定状況にまだ認定事業者の記載があることについて、これは3年前の計画策定当時のまだ機器の使用が任意であった時に3社が導入する計画があったことから記載されているもの。  
現在は全ての事業者が導入しているし、使用していないと行政処分の対象となる。

【山崎会長】

- ・それでは、「地域計画（改正案）」を、変更の議決をしたいと思いますが、委員の皆様のご了承いただけますでしょうか。

（委員より異議なしの発言）

- ・ただいまの議決をもって、本改正案を全会一致で各地区タクシー事業・活性化協議会の地域計画へ変更いたします。  
これをもって本日の議事を終了させていただきます。

議題（2）『今後の取組みの方向性』について

【山崎会長】

- ・それでは、その他、何かご意見がありましたらお願い致します。

- ・その他、事務局からは何か連絡事項はありますか。

**【事務局：小矢島】**

- ・次回の協議会については、また改めましてご連絡差し上げたい。

**【山崎会長】**

- ・活発なご議論を頂きまして誠にありがとうございました。  
それでは、議事進行を事務局にお返しします。

**4. 閉会【事務局：小矢島】**

- ・山崎会長、議事の進行、誠にありがとうございました。  
以上を持ちまして、第6回栃木県宇都宮交通圏・県南交通圏並びに塩那交通圏におけるタクシー特定地域協議会の合同会議を閉会致します。  
本日は、誠にありがとうございました。

**【配布資料】**

- ・議事次第
- ・委員名簿
- ・配席図
- ・資料1「特定地域再指定に係る状況」
- ・資料2「各交通圏タクシー特定地域協議会設置要綱（改正案）」
- ・資料3「タクシー事業の適正化・活性化に係る3年間の取組みの検証」
- ・資料4「今後の取組みの方向性」
- ・資料5「各交通圏のタクシー特定地域協議会地域計画（改正案）」

以上